



2020 年度 日本財団助成事業

徳之島をフィールドとした総合的な海の自然体験活動事業

活動報告書

令和3年3月

一般社団法人 金見あまちゃんクラブ



■徳之島をフィールドとした総合的な海の自然体験活動事業 実施概要

1 活動名

徳之島をフィールドとした総合的な海の自然体験活動事業

2 活動の目的

日本で最後の自然遺産登録を目指す、沖縄島北部、西表島、奄美大島、そして徳之島の4地域は、生物多様性に富み貴重な自然が残されている。

しかし、徳之島においては家庭単位での自然体験の機会は乏しく、行政主体で行われる体験活動に関しても夏季に集中しているため年間を通した総合的な体験の場を確保することは難しい。

また、自然遺産のコアゾーンが山林部ということもあり、海における自然体験・環境教育・生物調査といった取り組みはあまりなされていない。

そこで、集落全体が奄美群島国立公園に含まれている金見集落を中心とした、徳之島町北部地域の自然環境を活かし、様々な体験活動の機会を創出し、地域・教育機関・民間企業や団体・行政（域学民官）の四者連携の体制の構築を図ることを目的として、活動を実施した。

3 イベントの概要

- 1.イノー（礁海）における生物調査活動
- 2,海をフィールドとした自然体験活動の実施
- 3,体験学習教材の開発

4 主 催 一般社団法人 金見あまちゃんクラブ

5 後 援 徳之島町教育委員会、天城町教育委員会、伊仙町教育委員会



徳之島をフィールドとした総合的な海の体験活動事業のご案内

わたしたちの住む徳之島には、様々な希少な動植物が息づき、世界自然遺産登録候補地にも名を連ねるほど貴重な自然を有する島が広がっています。

一方、海に目を向けると夏にはウミガメが、冬にはザトウクジラが島に訪れ、素直な出会いを私たちにもたらしてくれます。

今回、一般社団法人 金見あまちゃんクラブでは、この徳之島の豊かな海にスポットを当て、徳之島に住む海のスペシャリストと共に、この徳之島の海を学び・体験する活動を企画いたしました。

活動の主な柱として ①イノー（徳海）内の生物を知る活動 ②海の様々な生き物に出会う活動 ③海の楽しさを満喫する活動の活動をしています。

是非この機会に、徳之島の海を学びに！そして徳之島の海で遊びに！この活動に参加してみませんか？ みなさんのご参加お待ちしております。

活動スケジュール ※日程は該事情により変更する場合があります。その際はfacebook、HPにてご案内致します。

①イノー（徳海）内の生物を知る活動
 〈イノー水族館〉 6/28〇、7/25〇、8/29〇、9/26〇、10/24〇
 〇原則全回参加
 〇要予約

②海の様々な生き物に出会う活動
 ※参加者募集については、facebook、HPなどで随時ご案内いたします。
 ☆オカヤドカリの観察会
 ☆ウミガメの観察会
 ☆ホエールウォッチング

③海の楽しさを満喫する活動
 ※参加者募集については、facebook、HPなどで随時ご案内いたします。
 ☆SUP、シーカヤック体験会
 ☆親子キャンプ
 ☆いざり

安全に楽しく
 観察したり遊んだり
 するための
 服装は重要です！

帽子、あるいはキャップ

ラッシュガードまたは
 長袖のTシャツ

手袋

ウォーターシューズ
 またはスノーカウ

【持ち物】
 ・飲み物
 ・虫よけ
 ・ボイスレコーダー
 ・数値セット

【問い合わせ先】一般社団法人 金見あまちゃんクラブ
 TEL：090-4486-2469（担当：川口） Mail：kanamiamachan@gamil.com
 【活動助成】日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

知って学んで体験して

自然体験活動

徳之島の海がもっと好きになる

イノー（礁海）水族館

イオゴジャムウミウシ *Aldisa* sp.

エリシヤ・トメントサ *Elysia cf. tomentosa*

アッ！ 足跡みつけた！！

クワラさんだっ！！

クワラさん！！

クワラさん！！

うにみつけ！！

エンビキセウタ *Odontoglossa guamensis*

コンペイトウミウシ *Halgerda carlsoni*

ミアカミノクミウシ *Crassea sp. cf. affinis*

ミノウミウシ *AEOOLIDIA* sp.1

ホソスジイロウミウシ *Chromodoris lineolata*

コンボシクミウシ *Sclerodoris* sp.

〈徳之島の海をフィールドにした総合的な自然体験活動〉の開催

◆イノー（礁海）内の生物を知る活動 ◇海の様々な生き物に出会う活動 ◆海の楽しさを満喫する活動

【主催】一般社団法人 金見あまちゃんクラブ

【問い合わせ先】090-4486-2469（担当：川口） Mail：kanamiamachan@gmail.com

【活動助成】日本財団

日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

■徳之島をフィールドとした総合的な海の自然体験活動事業 活動詳細

1. イノー（礁海）における生物調査活動

場所：鹿児島県大島郡徳之島町金見

参加者：1回目 2020/5/31 93名

2回目 2020/6/28 20名

3回目 2020/7/19 21名

4回目 2020/8/30 16名

5回目 2020/9/27 17名

6回目 2020/10/25 19名

(計) 186名

内容： 1回目 金見海岸の海岸清掃

2～5回目 イノー内の生物調査

6回目 活動のまとめ

活動の様子

1回目 5月31日

《金見海岸の海岸清掃》

金見崎周辺の海岸部に漂着しているゴミの清掃活動を通して、漂着ゴミの種類、量、国籍等の調査を計画。

イベント当日は朝から天候が悪く、例年であれば150名ほどの参加があっているが、今回は93名が参加。

途中、天候が急激に崩れたため、清掃作業が終了した時点でイベントを中断。調査活動は断念した。



2回目 6/28 3回目 7/19 4回目 8/30 5回目 9/27

《イノー内の生物調査》

金見のイノー内を9エリアに分け、それぞれでエリアでの生息生物の調査を行った。各回、イベント前には指導者・スタッフによる事前調査を行い、調査のポイントや生息生物の確認、安全管理についての確認などを行った。

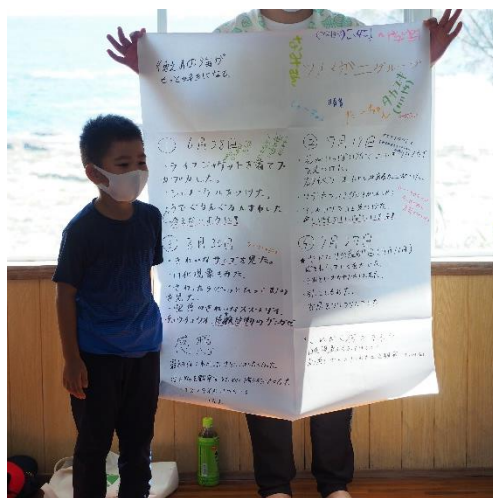
イベント時には、生息生物の写真や名前がわかるような資料を配布し、全日程参加すると全資料がそろそろような仕掛けを行い、参加者の飽きが来ない工夫を行った。



6回目 10月25日

《活動のまとめ》

2回目～5回目の生物調査をもとに、活動のまとめを行った。



2. 海をフィールドとした自然体験活動の実施

場所：鹿児島県大島郡徳之島町

参加者：宿泊型 親子キャンプ 2020/9/20～21 20名

親子キャンプ 2020/11/21～22 中止

日帰り型 SUP・水中スクーター体験会 2020/7/23 8名

水中スクーター体験会 2020/8/12 10名

オカヤドカリ観察会 1回目 2020/7/3 5名

オカヤドカリ観察会 2回目 2020/7/11 28名

オカヤドカリ観察会 3回目 2020/7/12 19名

ネイチャークラフト体験会 2020/8/17 7名

ネイチャークラフト体験会 2020/8/18 5名

SUP 体験会 2020/9/27 11名

いざりイベント 2020/11/28 中止

ホエールウォッチング 2020/1/31 12名

(計) 125名

9月20日～21日

《親子キャンプ》

島内在住の親子を対象にキャンプを実施した。計画当初は、マリンアクティビティの体験も予定していたが、強風のため中止。会場を変更してキャンプのみ実施した。参加者は、移住してきたばかりの家族、普段からアクティブに自然に親しんでいる家族、期間限定で島に移住してきている家族など、多様な参加があった。

活動では①テント設営のレクチャー・実演 ②野外炊飯における安全管理に関するレクチャー ③野外炊飯体験 ④交流会 を実施した。



1回目 7/23 2回目 8/12 3回目 9/27

《SUP・水中スクーター 体験会》

1回目は、活動のメインフィールドとなる、金見集落の十人を対象とした SUP と水中スクーターの体験会を実施。

2回目は、鹿児島県立德之島高校生を対象に、水中スクーターの体験会を実施。

3回目は、親子向けで、SUP の体験会を実施した。

SUP、水中スクーター共に、ほとんどの参加者が初めての経験ということもあり、活動の楽しさを体験していただくとともに、安全管理に関するレクチャーやライフジャケットの活用方法などについては、特に重点的に伝達を行った。



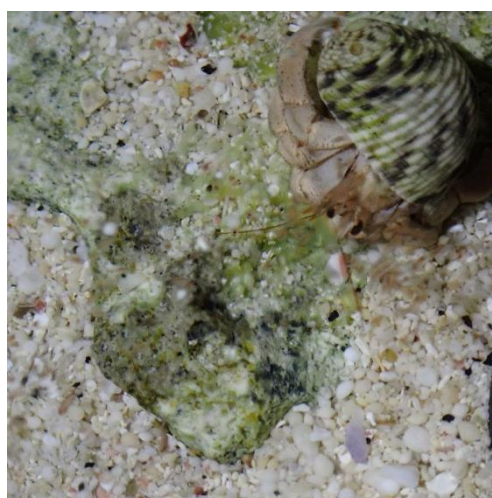
1回目 7/3 2回目 7/11 3回目 7/12

《オカヤドカリ観察会》

毎年、7月前半頃に見られるオカヤドカリの一斉産卵を、奄美群島認定エコツアーガイドの案内で見学する体験ツアーを実施した。

一斉産卵は夜間、限定されたエリアでのみ見られるためガイド同行がなければ見学は難しい。

ツアーの中では、オカヤドカリの生態について学んだあと、実際に案内の元で産卵地を見学。波打ち際で、海に向かって放卵する様子やなどを見学した。



1月31日

《ホエールウォッチング》

毎年、1月～3月頃にかけて徳之島沖を回遊してくるザトウクジラの観察を目的とした、ホエールウォッチングを実施した。

ザトウクジラの様子は、陸域からも背びれやブロー（潮吹き）を見ることができ、船で観察することで、より詳しく観察することができる。

ホエールウォッチング当日は、乗船前講師よりレクチャーを受け、クジラの生態に関する知識を得たうえで、観察に出発。

ザトウクジラのブリーチングやブローなどを観察する事が出来た。



1回目 8/20 2回目 8/21

《ネイチャークラフト体験会》

金見の海岸に漂着している海洋ゴミ（主にプラスチック）や、貝殻、珊瑚などをUVレジンで固めるクラフト体験を実施した。

活動に際しては、海洋ゴミに関する事前学習を行い、作って終わりではない活動になるように努めた。

活動の流れとしては①海洋ゴミに関するWS

②材料集め

③クラフトの手順の説明

④ネイチャークラフト体験 という流れで実施した。



3. 体験学習教材の開発

内 容：イノー内の生物観察に関する教材

・金見イノー水族館 ガイド MAP (A2 版 両面カラー)

・金見イノー水族館 生き物カード (防水仕様 32 枚組)

配 布 先：徳之島町教育委員会

天城町教育委員会

伊仙町教育委員会

島内の小中学校

環境教育団体

自然保護団体

徳之島観光連盟 等

配布時期：令和 3 年 4 月中旬以降を予定

制作部数：1,000 セット

徳之島をフィールドとした総合的な海の自然体験活動事業

活動報告書

令和3年3月

活動助成：公益財団法人 日本財団



事業実施者：一般社団法人 金見あまちゃんクラブ 代表 元田浩三

〒891-7422 鹿児島県大島郡徳之島町金見 474

TEL：0997-84-9911